

# オークマの子育て支援制度



## オークマの子育て支援制度

産前・産後休暇制度

育児休業制度

育児短時間勤務制度

当社の育児短時間勤務制度は、企業側の義務として法律で定められた期間を大きく超える期間利用することができます！

法律で定められた企業側の義務	お子さんが3歳になるまで
法律で定められた企業側の努力義務	お子さんが小学校に入学するまで
<b>当社の制度利用可能範囲</b>	<b>お子さんが小学校4年生の就学年度の4月10日まで</b>

### 【育児短時間勤務制度詳細】

#### 通常勤務の所定労働時間

8時間勤務

(8時20分～17時5分)



#### 育児短時間勤務の所定労働時間

①8時間勤務、②6時間30分勤務、③7時間勤務、④7時間30分勤務

上記①～④の範囲で選択可能



当社では、育児休業制度を利用したほとんどのの方が育児短時間勤務制度を利用しています。  
また、短時間勤務制度が全社的に浸透しており、職場の理解は深いものとなっているので  
職場復帰について大きな心配もなく出産・育児を行える環境です。

# 家賃月額 4,500 円の女子寮(借上)



オークマでは、男女ともに独身寮が完備されており、女子寮は1Kレベルの賃貸を会社が都度借り上げています。

※借り上げの為、朝・夕食の提供はありませんが、食事補助(手当)があります。

## 《立地》

会社周辺または、会社近辺の駅周辺。

## 《昼食》

会社食堂を利用した場合は1食200円で喫食できます。

## 《入寮基準》

満29才未満(29才到達時に入寮5年以下の場合は満30才未満)の独身女性従業員で自宅通勤できない遠隔地採用者で会社が入寮を認めたもの。

### 費用等 (2013年12月現在)

- ◇ 家賃 … 4,500円/月
- ◇ 駐車場 … 300円/月
- ◇ 光熱費 … 使用分自己負担
- ◇ 食事補助(手当) … 13,000円

女子寮(借上)物件【例】



## 大口部品課 加工準備係

### 現在の仕事

社内生産設備のNC加エプログラム作成、治具・段取り設計。主に門型マシニングセンタの加エプログラムを作成しています。

機械は本当にプログラムの通りにしか動かないので、一つのミスもできません。多品種少量生産のため、納期がとても短いです。プログラムを作るスピードと正確に作ることはとても難しいですが、自分なりに考えたカッターの動きが現場の方に「よかったよ」と言われる事もあるので、大変な仕事ですがやりがいのある仕事だと実感しています。

### 新入社員研修（現場実習等）の事

門型主軸ユニット、門型本機組立の二カ所で研修を行いました。図面を見るだけでは想像できないところ、実際に現物を見ないと分からない事がたくさんありました。それぞれの場所で丁寧な仕事と納期の大切さを感じました。

今、門型の加エプログラムを主に作成していますが、現場実習でのつながりや、実際に見たことがあるということがとても役に立っていると思います。

### 高専でやっておいて良かった事

私の職場では、学校で工作機械を使っていた人が少ないので、実際に工作機械（汎用）を使用していて良かったです。

学生時代は『授業の内容なんて、社会に出たら殆ど使わないのではないか』と思いながら授業を受けてきましたが、使う・使わないという事ではなくて、『少しでも知っているという事が武器になる』と今は思っています。

部活動等で他の学科の友人を作り、幅広い交流をすることも社会に出てからとても大切な事だと思います。

有明工業高等専門学校

機械工学科

2010年3月卒業

Tさん

## 大口品質保証課 立・複合旋盤係

### 現在の仕事

工作機械(主に複合旋盤)の製品検査業務を行っています。

実際に物に触れて、自分自身の手で機械を動かせるので、機械の動きを理解しやすく、やりがいを感じる仕事です。

1人での作業が基本となる為、重量のあるカバー等を運ぶ時は大変ですが、近くで作業をしている人が手伝ってくれる等、職場や役職に関係なく、様々な人に声を掛けると優しく対応してもらえるので、安心して作業を行うことができます。

### 新入社員研修(現場実習等)の事

道場で、現代の名工の方に キサゲ作業、レベル出し、汎用旋盤・汎用マシニングの操作等を教わり、クレーン講習を行う等、高専では教わらなかった事を体験できたので、良い経験でした。

実習グループ内に女性がいなかったため始めは声を掛けづらい時がありましたが、積極的に声を掛けることで、コミュニケーションが取りやすくなりました。

自分を覚えてもらうためにも、積極的に挨拶をすることや、どんな些細なことでも良いので、積極的に質問をするように心がけることが大切だと実感しました。

### 高専でやっておいて良かった事

- 授業や課題でパソコンを使用する機械が多かったため、これらのツールを短期間で使いこなせるようになりました。プレゼン発表も何度か経験していたため、人前でもハキハキと話せるようになり、人前に出る自信が付きやすくなりました。
- 授業で汎用旋盤を少し触っていたこともあり、旋盤を使用する国家技能検定(機械加工)を取得する事ができました。

東京工業高等専門学校

専攻科

機械情報システム工学専攻

2011年3月卒業

Kさん